

令和4年5月1日発行

第179号



議会だより



(町民の方からの写真提供)

《西光寺のシダレザクラ：県天然記念物》

町の魅力いっぱいの写真 (jpg
データ) をお待ちしております。

メール gikai@town.noheji.lg.jp



野辺地町
ホームページ
(野辺地町議会)

3月定例会の概要

一般質問 (7 議員が登壇)

全員協議会

委員会レポート

2～5

6～9

10

10～11

将来への布石！

今やらねば！

未来をつくる 変えていく

**第1回
3月定例会
概要**

3月定例会の概要

誰もが学べる教育

小学校統合関係事業は、令和5年度に馬門小学校を先行統合するに当たり、記念事業を実施するとともに、通学環境の変化への対応、受入する若葉小学校の準備を整える。また、3校統合小学校の建築の検討を進めるために、野辺地小学校の耐力度予備調査を行う。

GIGAスクールの整備では、タブレット端末の操作サポート等を行うICT支援員を配置する。

学校給食では、町内の製菓店組合からお菓子を調達して、給食時間を黙食で過ごす児童・生徒を含め、皆を笑顔にする元気モリモリ応援事業を実施する。

中央公民館では、ホールの緞帳を更新、プロジェクターを購入し、皆が利用しやすい身近な公民館運営を目指す。

文化財保護では、日本遺産認定3港連携事業、北前文化継承事業、町の民俗資料の調査など引き続き進め、貴重な文化の継承と情報発信に努める。

英語で元気なまちづくり事業や、高校生向けの講座を開催する人材育成事業、小・中・高校生の強化合宿等を支援する競技スポーツ強化支援事業などを継続する。

工夫と連携の地域産業

企業誘致対策では、企業立地に関して、当町での設備投資を支援する促進助成金、町民が働ける場を創出する雇用助成金を新設し、町への事業所の進出を促す。

農業では、有戸地区農地整備事業として、町道木明・目ノ越線の路面改良・排水改良を行い、農産物を迅速かつ丁寧に運搬できる環境を整備する。

林業では、町が中心となって民有林等を含めた町全体の森林保全を行うために、森林保有者に対する経営管理の調査を行い、適切な森林整備につなげる。

水産業では、野辺地漁港荷さばき施設の改修工事を行い、ホタテ等の海産物の新鮮で安全な出荷環境を整備し、地まきホタテの資源回復に向けた放流事業費の補助、漁港用地の狭隘の解消、衛生管理の高度化を図る水産生産基盤整備事業を実施する。

観光、商工振興では、町文化財「縄文くらら」を観光資源に活用するため、関連商品開発やPRシール貼付などにより、周知を図るための協力店舗へ支援金を交付するほか、イルミネーション事業、祇園まつり参加団体を支援するブラッシュアップ事業、誘客モデルコース造成事業を実施することで、町の魅力を発信し、周遊観光や地域産業の振興につなげる。

令和4年3月定例会が3月3日、14日、16日、18日の日程で開催されました。審議した議案は、令和4年度一般会計予算など31議案（うち3議案追加）で、その全てを原案のとおり承認・可決・同意しました。一般質問では、7名が登壇して町政を質しました。

3日の冒頭、野坂充議員から議長の質に欠ける行動について、戸澤栄議長の議長不信任の動議が提出され、動議成立後、杉山福行副議長の採決（可否同数による裁決）の結果、否決となりました。また、16日の冒頭、再度、野坂充議員が議長不信任の動議を提出し、動議成立後、賛成多数により可決となりました。（議決に法的拘束力はありません。）

ありったけの令和4年度予算 どう使う？ 私たちのお金

住み続けたくなる生活環境

住みたいまち、住み続けたいまちとして選ばれるための施策のひとつとして、町外から町内に移住して働く若い世代を対象に、アパート代等の一部を最大2年間支給する若者定住・促進住宅賃借料助成事業補助金を新設する。住む場所を確保する仕組みとしての空き家等バンクの登録件数を増やすため、家財処分費用、建物改修費用を補助する。

持ち主が特定空き家等の除却に要する費用の一部を補助し、周辺の安全や居住環境の向上を目指す。

町営住宅の更新工事のほか、老朽化の進んだ敦平団地の解体撤去を段階的に進める。

交通の安全や町道整備では、町内全域の区画線や通学路などの重要な歩道を整備するほか、町道改良工事や新田橋橋梁補修工事を進める。

地域の消防力向上として、消防団員報酬の改定により処遇を改善し、消防署の訓練塔の新築及び消防資機材車の更新を予定している。

支え合い切れ目のない 保健福祉

65歳以上の一人暮らし高齢者に、町内の飲食業者が見守りや安否を確認しながら、定期的に食事を届ける「配食事業」を実施する。

子育て支援では、昨年度、実施体制を一新した子育て相談や「地域子育て支援拠点事業」を引き続き展開し、放課後児童クラブや保育所・幼稚園の職員の報酬等を引き上げる処遇改善を実施する。

乳幼児医療費の無償化や第3子以降及び同時入所の第2子の保育料の無償化を継続する。

コロナワクチンの3回目接種を着実に実施する。

メリハリのある行財政

令和3年度からの継続で、立地適正計画の策定を目指し、行政と町民、民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりに取り組む。

コミュニティ助成事業では、下袋自治会の印刷複合機や草刈り機の整備、愛宕公園や米内沢児童公園等への遊具の整備を予定している。

自治会等地域団体の活動支援では、自治会交付金のほかに特色ある自治会活動に対する補助制度を新設する。

行財政改革については、第5次大綱に基づき、経常収支比率の改善も視野に各事業の予算執行や業務効率化に努める。

まちづくりのアイデアを提案して実施する協働のまちづくり事業への助成を行い、地域づくりの担い手の発掘、育成を進め、行政や町民相互の連帯感が形成されるよう努める。

創意

工夫

一般会計予算の概要

活用して保全する環境

家庭ごみ、資源ごみの収集運搬などにより環境づくりに努め、衣類回収や資源ごみ回収奨励金、ごみステーション整備事業に係る補助を継続する。

一般廃棄物最終処分場の設備更新を行い、北部上北広域事務組合負担金によって、斎場の今後の改修計画のため炉の状態を調査する。

審議した議案と結果▶▶▶

議案と概要	結果
専決処分 ※専決処分…特に緊急を要して議会を招集する時間的余裕がないことなどを理由に、町長が議決を経ずに処理すること。(町長が次の議会で報告し、承認を求めることになります。)	
令和3年度一般会計補正予算(第7号) 6,900万円増 予算総額73億5,900万円 国で示された子育て世帯への臨時特別給付金10万円を一括給付するため。	承認
令和3年度一般会計補正予算(第8号) 2,300万円増 予算総額73億8,200万円 12月下旬の記録的な大雪に対応するための除排雪対策費用を追加。	承認
令和3年度一般会計補正予算(第9号) 3億2,595万円増 予算総額77億795万円 国が進める事業で住民税非課税世帯へ一世帯当たり10万円を現金給付するため。	承認
令和3年度補正予算	
一般会計(第10号) 3,795万円減 予算総額76億7,000万円 歳入は主に普通交付税の追加交付分を増額し、歳出は主に除排雪対策費を増額。	全員賛成可決
一般会計(第11号) 800万円増 予算総額76億7,800万円 ※追加提案 主に、後期高齢者医療広域連合等負担金を追加するもの。	全員賛成可決
国民健康保険事業特別会計(第3号) 2,047万円余り増 予算総額16億5,468万円余り 歳入では主に国民健康保険税、保険給付費等交付金を増額し、歳出は主に高額療養費を増額。	全員賛成可決
後期高齢者医療特別会計(第3号) 454万円余り減 予算総額1億8,404万円余り	全員賛成可決
介護保険事業特別会計(第4号) 160万円余り減 予算総額17億9,253万円余り	全員賛成可決
介護保険事業特別会計(第5号) 358万円増 ※追加提案 予算総額17億9,611万円余り 野辺地病院への地域包括支援センター運営システム機器等導入費補助金を追加する。	全員賛成可決
水道事業特別会計(第4号) 収益的収入及び支出は既決予定額に増減はないが、科目間で財源調整する。	全員賛成可決
令和4年度歳入歳出予算	
一般会計 72億3,300万円(前年比11.7%増)	議長裁決による可決
(賛成) 江渡議員、岡山議員、高沢議員、杉山議員、大湊議員 (反対) 高田議員、中谷議員、古林議員、野坂議員、赤垣議員	
国民健康保険事業特別会計 16億1,848万円余り(前年比0.6%減)	全員賛成可決
後期高齢者医療特別会計 1億9,204万円余り(前年比3.5%増)	全員賛成可決
介護保険事業特別会計 17億2,830万円(前年比2.0%減)	全員賛成可決
介護サービス事業特別会計 200万円(前年比77.0%減)	全員賛成可決
下水道事業特別会計 3,005万円余り(前年比0.02%減)	全員賛成可決
水道事業特別会計 収益的収入及び支出 2億7,600万円(前年比3.8%増) 資本的収入 4,870万円(前年比14.0%減) 支出 1億7,820万円(前年比3.8%) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、現年度分損益勘定留保資金等で補てん。	全員賛成可決

審議した議案と結果▶▶▶

議案と概要	結果
令和4年度補正予算	
一般会計（第1号） 1億8,000万円増 予算総額74億1,300万円 ※追加提案 国のコロナ臨時交付金と県のコロナ対策補助金を活用し、感染症対策や町民・企業等を支援するもの。	全員賛成 可決
条例の制定・一部改正	
野辺地町議会議員及び野辺地町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定 公職選挙法の一部改正に伴い、町議会議員及び町長選挙の選挙運動費用の公費負担を行う。	全員賛成 可決
押印等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定 押印を求める手続の見直しに伴い、関係条例を一部改正する。	全員賛成 可決
野辺地町課設置条例の一部改正 組織・機構の見直しに伴い、課の名称を改める。	全員賛成 可決
野辺地町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件の緩和等の措置を講ずる。	全員賛成 可決
野辺地町職員の給与に関する条例の一部改正 55歳を超える一般職の職員の昇給見直し等の措置を講ずる。	全員賛成 可決
野辺地町町税条例の一部改正 個人の町民税及び固定資産税の前納報奨金制度を廃止するもの。	全員賛成 可決
野辺地町すこやか医療費給付条例の一部改正 児童扶養手当法施行令及び青森県ひとり親家庭等医療費助成事業実施要領の一部改正に伴うもの。	全員賛成 可決
野辺地町国民健康保険税条例の一部改正 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額を減額する。	全員賛成 可決
野辺地町消防団条例の一部改正 消防団員の報酬及び費用弁償等を改めるもの。	全員賛成 可決
人事・その他	
町道の路線認定 町道石神裏上川原支線9号線ほか4路線を町道として認定。	全員賛成 可決
町道の路線変更 町道淋代支線3号線ほか38路線の幅員及び延長等を変更する。	全員賛成 可決
町道の路線廃止 町道駅前鳴沢支線3号線を廃止するもの。	全員賛成 可決
野辺地町固定資産評価審査委員会委員の選任 西館司氏、菊池康明氏の任期が、令和4年3月31日で満了となることから、新たに角谷裕一氏、乙部和弘氏を委員に選任することについて同意。	同意

一 般 質 問

CHECK



議員が質す！

町のさまざまな課題等について、町に方針等を聞くのが「一般質問」。ここでは、ダイジェスト版でお知らせします。詳細は、会議録をご覧ください。（6月上旬調製完了予定です。）

新型コロナウイルス感染症		道路改善	
町民への情報提供	大湊	国道4号線二十平交差点	江渡
子どもへのワクチン接種	高沢	国道4号線陣場川原～八ノ木谷地	江渡
役場組織		貧困対策	
会計年度任用職員	大湊	生理の貧困	高沢
組織機構改革	赤垣	子ども食堂の開設	高沢
教育		新庁舎建設事業	
学校教育における重点施策	大湊	工事の入札不落	野坂
県立野辺地高等学校の入学者数維持	中谷	事業の見直し	中谷
地域振興		計画の状況	赤垣
定住促進	岡山	財政	
企業誘致	岡山	地方交付税と財政改善策	赤垣
町の活性化対策	野坂		

次年度の学校教育の重点施策は

先生方の常識を変え、子どもを伸ばす（教育長）



大湊 敏行議員

問 コロナの予防対策だけでなく、陽性者や濃厚接触者となった場合の適切な対応等の啓蒙や情報提供が必要では。

町長 陽性者や濃厚接触者の判断については、都道府県や中核市の保健所が執行します。市町村の権限配分に係る役割は、住民への感染予防対策についての正しい情報提供、相談窓口、生活支援、予防接種となります。町民に必要な情報提供に努めます。

問 新年度、会計年度任用職員を大幅増とした理由、その募集及び任用方法は。

町長 主に参議院議員通常選挙、コロナワクチン接種業務、新規事業のために必要とする非常勤事務員及び非常勤労働者等の任用による増員です。募集は、ハローワークに求人登録しますが、町広報誌への掲載も含め、広く

周知を図ります。任用には、必要に応じて面接等を実施することで公正な採用選考を心がけています。

問 第3期野辺地町教育振興計画のなかで、次年度は本計画の中間点となる。特に重点的に取り組みたい施策は。

教育長 教育の目的は、教育基本法にある「人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、心身ともに健康な国民の育成を期すること」であり、「知・徳・体」の高いレベルでのバランスのとれた教育が必要です。町の子どもは、「知」の部分がまだまだ伸びると信じています。令和4年度は、先生方の常識を変えることを重点とし、子ども達が勉強をわかり、自己充足感や自己肯定感が高く、輝く子どもを目指したいと思っています。

地域おこし、地域振興は

町の将来像を見据え、鋭意努めたい（町長）



岡山 義廣議員

問 町に住んでみたい若者夫婦等に対する応援は。

町長 来年度からの新規事業として、町外からの移住者で若い世代が賃貸用住宅に入居する際の賃料の補助、空き家バンクに登録されている物件に住むときの改修工事に要する費用や古い家財の処分費の一部を補助する事業を実施します。令和2年度から生まれたお子様ひとりに対して10万円を給付しています。また、乳幼児医療費給付事業、すこやか医療費給付事業、子ども医療費給付事業を実施しています。

問 新町町有地の今後の利用計画は。

町長 新庁舎建設予定地として、所有者の方に御理解いただき取得したものです。本定例会に追加提案予定の新庁舎建設に係る工事契約議案が可決されたら、

新町町有地を庁舎用地として使用しないことになり、まず、前所有者の方に御説明申し上げなければならぬと考えています。

問 企業誘致、高レベル放射性廃棄物最終処分場文庫調査への応募についての考えは。

町長 企業の立地を促進するため、先般、昭和63年に制定した優遇制度の大幅な見直しを行ったところ、これまで、誘致を強力に働きかけており、町にとって四半世紀ぶりとなる企業の誘致を実現したいと考えています。高レベル放射性廃棄物の最終処分に係る文庫調査は、青森県の方針や高レベル放射性廃棄物に対する地域住民の受け止めなどを考えると、応募するということはありません。

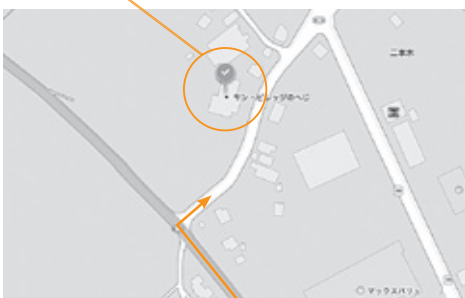


江渡 正樹議員

国道の整備を要望する

工事の早期実現を国へ要望していきたい（町長）

サン・ビレッジのへじ



十和田方面から町内への右折が危険

グーグルマップより転載

問 国道4号線二十平交差点に右折レーンの設置が必要では。

町長 町は、これまで現地調査を実施の上、昨年十和田国道維持出張所へ同交差点への右折レーン設置の必要性を説明し要望してきました。その後、交差点改良事業として東北地方整備局に対し予算要求を行った旨の報告をいただきました。早期実現に向けて地元国会議員をはじめ、国土交通省へ働きかけを行っていきたいと考えています。

問 国道4号線陣場川原地区、八ノ木谷地区の路面の損傷により、車両が通過すると地響きが起きている。沿線住民の生活環境の改善を。

町長 令和2年度に部分的に舗装補修が行われ、その後は工事を実施していないことから、昨年に十和田国道維持出張所に対して早期実施に向けた要望を行いました。実施時期については、明確な回答が得られていない状況です。

私が国に対して直接話をする機会や青森河川国道事務所長へ要望書提出など、沿線住民の生活環境改善に向けた工事の早期実施を強く要望していききたいと思っています。



高沢 陽子議員

子ども食堂の開設、運営は

関係機関と課題の共有や協議を深めたい（町長）

問 生理用品配布後の状況は。

町長 利用状況は観光物産PRセンターが最も多く、そのほか教育施設で利用されています。

問 小中学校での生理用品の配布方法については。

町長 中学校はトイレに配備、小学校は健康観察や使用状況の把握のため、保健室で手渡ししています。

問 社会福祉協議会の生理用品配布事業については。

町長 就労支援や家計改善支援等の相談を受け、自立に向け支援するのが目的ですが、相談は無かったです。

問 生理用品等を防災用備蓄に。

町長 整備する方向で検討します。

問 コロナワクチンの11歳以下の子どものへの接種について、国の指導及び町の考えは。

町長 国では、重症化するリスクの高い基礎疾患を有する

5歳から11歳の小児に対して接種機会の提供が望ましいとしています。

町長 町では、感染予防の大きな柱として取り組む上で、わかりやすいパンフレットを同封の上、お問合せには丁寧に対応し、未接種の方が差別的対応を受けないよう周知理解に努めます。

問 子育て中の困窮家庭の食の実態調査を。

町長 平成31年に行った「子育てアンケート調査」では、子どもの年齢が上がると、暮らし向きが苦しい家庭が増加しています。現在は一層不安定な状況と推察されます。

問 「子ども食堂」開設に向けて支援策を進めてほしいが。

町長 「子ども食堂」を含めた「子どもの居場所づくり」は今後必要な施策のため、引き続き関係機関と課題の共有や協議を深めたいと考えています。



野坂 充議員

残りの任期で行う施策は

誠心誠意取り組んでいきたい（町長）

問 町の活性化対策と残りの任期での施策は。

町長 コロナ禍において、地域経済への影響を最小限に止めるため、町民、事業者への各種給付金の支給や、プレミアム商品券を発行しました。

町民が集まる施設への換気機能付き空調設備の設置、老人憩いの湯事業やお出かけ支援タクシー利用料金助成事業では事業を拡大し、町民の元気な活動を応援してきました。

地まきホタテの被害対策とブランド化の継続を推進して第一次産業の活性化を支えました。

北前船日本遺産のまちとして、県内外へPRし、構成文化財の「のへじ祇園まつり」は、後世への伝承の検討を始めています。

企業誘致は、立地に向けた優遇制度の

大幅な改訂を行い、四半世紀ぶりとなる実現に向けて自ら積極的に動いています。残りの任期では、最も力を入れてきた財政の健全化と限られた人員で多様化する町民ニーズに対応できる組織機構改革を進め、職員のみならず、町民が自主的かつ主体的にまちづくりに取り組み意識を醸成します。人口減少対策として、家賃一部補助や空き家バンクを活かした補助制度も創設します。

令和4年度当初予算には、職員提案の特別重点事業など地域活性化策を盛り込んでいます。

問 新庁舎の入札が不落になったが、再入札は町民へ説明なしに進めるのか。

町長 本定例会へ議案を提出できると考えていますので、改めて説明する事由ではないと認識しています。

新庁舎建設事業の見直しを

見直しは考えていない（町長）



中谷 謙一議員

問 新庁舎建設事業の事業費が膨らむことは予測していたのか。

町長 消費税の増税と、労務単価や建設物価が上昇し、事業費が膨らむことを予想していましたが、対策として、コンパクトで効率的な庁舎とし、事業費の増加を吸収する努力をしてきました。

問 2月15日執行の新庁舎建設事業の入札が不落となったので、事業を見直してはどうか。

町長 入札が不落となりましたが、町民に望まれていた現在の場所への建設が民意であり、新庁舎建設計画に基づき、事業を進めたいと考えています。現在の計画は、効率的に敷地を活用して配置された、町民が利用しやすいコンパクトな新庁舎であると思っていますので、見直しは考えていません。

問 県立野辺地高等学校の入学人数維持の対策と支援は。

教育長 野辺地中学校内に野辺地高校をPRする専用コーナーを設けて、進学生先、就職先、夏季講習の様子、部活動の内容を紹介するポスターを掲示しています。また、これらのPRポスターは、横浜町及び六ヶ所村をはじめ、近隣町村の中学校へ送付しています。

近年では興味ある部活動に進むため、高校を選ぶ傾向もあると感じています。野辺地高校は来年度、ソフトテニス部、バドミントン部を新たに創部すると聞いています。野辺地中学校でも加入者の多い部活なので判断材料になると期待しています。町は、夏期・冬期の短期講習や各種大会への参加補助を行い、学力及び運動面で支援しているとこ



赤垣 義憲議員

町民サービス低下の財政改善に疑問

町民サービス維持と健全な財政運営に（町長）

問 新庁舎新築工事が不落となったが、なぜ設計変更や予算再編などをせず、再入札を行うのか。

町長 地域条件付きの一般競争入札から指名競争入札に切り替えて行っているところですが。

問 入札の条件変更の効果は。指名業者の選定基準は。指名業者数と辞退者は。

町長 参加業者が推察されるおそれがあり、談合防止の観点から回答を差し控えます。

問 入札不落后、周知、説明しないまま計画を進めたのか。

町長 これまで説明した内容に大きな変更がないので手続を進めています。

問 役場組織機構再編のメンバーとその会議での内容は。

町長 課を大きくし、機動力と組織力を高め、不測の事態にも対応でき、限ら

れた人員で効率的・効果的な業務執行体制を整えることを模索した上で、三役と所属長で構成する庁議で決定しています。

問 令和3年度地方交付税再算定を加味した経常収支比率は。

町長 決算確定後にご報告したいと考えています。

問 中期財政見通しの令和4年度以降の変動は。

町長 特段影響はないと思います。

問 町民サービスを低下させてまで財政改善を進めるのか。

町長 現実から目をそらさず、町民サービスの維持・拡充・見直しを図っていきます。

問 新庁舎建設の地方債の借入額を減らしては。

町長 地方債を活用し、町の持ち出しを減らしたいと考えています。

◆公共施設等総合管理計画の改定について

総務省からの要請を受け、全ての自治体が策定する。平成29年3月に計画期間を20年とする本計画を策定していたが、総務省通知により町の各種計画のコスト計算結果と整合させ、今後の財政状況等を踏まえた、実情に合わせた総合的かつ計画的な管理となつていくことを検証した。

町の財政状況や人口減少を考慮すると全ての公共施設を同じ規模で更新し続けるのは、大変難しい状況にある。施設の集約化又は複合化、利用状況の少ない施設の廃止等も含め、町全体として適正な公共施設等の配置について検討を進めていく必要がある。

◆令和2年度野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業外部評価について

総合戦略に掲載され、令和2年度に実施した事務事業を15名の有識者により検証した。

◆辺地に係る公共施設総合整備計画について

国から財政上の特別措置を受け、町内の辺地における公共施設の整備を行うことを目的に計画を整備する。

※計画上の辺地

▽ 行政区「木明」「明前」「蟹田」「有戸」「目ノ越」の5地区を一つの辺地「有戸辺地」としている。

◆新型コロナウイルス感染症に係る事業について

国のコロナ対策交付金と青森県が独自に実施するコロナ対策事業を活用して、令和4年度事業を実施する。

総務常任委員会

2月1日

総務常任委員会（高沢委員長）は、2月1日に所管に属する事務調査を行いました。

＜社会教育・スポーツ課＞

◆屋内温水プールの休館日の増設

＜図書館＞

◆図書館管理システム更新事業

◆祝日を開館日へ変更

＜介護・福祉課＞

◆令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

◆配食サービス事業

＜町民課＞

◆令和4年度の国保事業費納付金額及び今後の国民健康保険制度への取組

令和4年度の納付額は、令和3年度より約3,600万円減の3億7,530万円余りとなる。令和4年度の保険料は据え置きだが、今後、県では、県内の保険料水準の統一を目指しているため、令和7年度までに保険料の算定方式を4方式から3方式へ統一する予定としているため、段階的に保険料の見直しを進めたい。

◆国民健康保険税の一部改正

◆すこやか医療費給付条例の一部改正

◆後期高齢者医療費の窓口負担割合の変更

令和4年10月1日から現役並み所得者を除き、医療費の窓口負担が2割となる。施行後3年間は、配慮措置として負担増加額を3千円まで抑制する。

◆令和4年の衛生に関する主な事業予定

＜防災安全課＞

◆消防団条例の一部改正

＜財政課＞

◆庁舎等新築工事の発注状況

◆令和4年度一般会計当初予算案の概要

＜地域戦略課＞

◆企業立地（誘致企業）及び町内立地企業支援優遇制度

◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

＜総務課＞

◆令和4年度組織機構改革

【要望】 機構改革により町民へのサービスが低下しないように。

◆申請書等への押印廃止

◇調査の要望

「町ホームページ及びフェイスブックの運用状況」「小学校統廃合の経過報告」「小学校訪問及び教育委員との懇談」「第5次行財政改革大綱改革プランの進捗状況」について、調査の要望がありました。

建設産業保健 衛生常任委員会

2月2日

建設産業保健衛生常任委員会（岡山委員長）は、2月2日に所管に属する事務調査を行いました。

《建設水道課》

- ◆令和4年度の主な事業予定
- ◆令和3年度の積雪・降雪状況
- ◆令和3年度除雪費の専決補正

質問 「燃料の高騰による町の対応は。」

回答 「燃料の高騰等を含めた形で変更契約し支払う予定。」

《農林水産課》

- ◆令和3年度の主な事業の進捗状況
- ◆令和4年度の主な事業概要

《健康づくり課》

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種3回目接種等実施計画

3回目の接種は、医療従事者が1月28日に終了し、施設入所の高齢者及び職員を対象に接種

を行っている。65歳以上の方は1月31日から接種をスタートし、18歳から64歳の一般の方の接種は、3月頃の予定。新たにワクチン接種の対象となった5歳から11歳の方は4月頃に接種する予定。これらについては、広報及びホームページで周知を図る。

◆特定検診・各種がん検診の実施状況

質問 「ファイザー社製のワクチンの確保状況は。」

回答 「一般の方の3回目の接種については、ファイザー社製とモデルナ社製が同量程度供給される予定。どちらのワクチンを希望するか本人の意向を確認してから接種することとなる。」

《地域戦略課》

- ◆企業立地（誘致企業）及び町内立地企業支援優遇制度
 - ◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
 - ◆新型コロナウイルス感染症対策
- ### 《総務課》
- ◆令和4年度組織機構改革
 - ◆申請書等への押印廃止

新庁舎建設に 係る特別委員会

3月16日

新庁舎建設に係る特別委員会（江渡委員長）は、3月16日に庁舎等新築工事の入札結果等について説明を受けました。

◆入札の状況

令和4年2月15日の庁舎等新築工事の入札結果は、特定建設工事共同企業体4者による条件付き一般競争入札で執行され、第1回目は全者予定価格超え、第2回目は辞退と予定価格超えにより不落にて終了となった。

令和4年3月15日執行の再入札は、指名競争入札により、指名業者15者のうち6者が参加し、第1回目は全者予定価格超え、第2回目は辞退と予定価格超えにより不落にて終了となった。

◆入札状況の概要

- ・令和4年2月15日執行（条件付き一般競争入札）
入札書比較価格相当額と最低入札価格との差
➡ 約5億3,000万円

- ・令和4年3月15日執行（指名競争入札）
入札書比較価格相当額と最低価格との差
➡ 約1億9,000万円
- ・最低入札者との随意契約手続については、いずれも金額の乖離が大きく成立の見込みがないため行わない。
- ◆入札不落後に指名替え等により再入札を行った経緯

入札執行後直ちに設計業者に原因分析等を依頼したところ、設計の適正性が認められたため、指名替え等の方法により再入札を行うこととして町業者指名審査会を開催して指名業者を選定し、入札の実施を通知した。

◆再入札の不落の原因等の調査

近日、設計業者及び建設資材取扱商社等に対するヒアリングや各種調査を行い、不落の原因等の調査を開始する。

◆今後のスケジュール等

不落の原因等の調査結果により、単価見直し等を実施するかどうかなどの方針を定めて、工事費増額の予算化や契約について、進める予定。節目で町民等へ説明していく。



議員は何してる？ 議員の活動状況

18日	17日	16日	14日	8日	3日	28日	25日	2日	1日	18日	9日	6日	5日
(議案審議等) 定例会5日目	(当初予算議案審議) 議会運営委員会 定例会4日目	(当初予算議案審議) 新庁舎建設に係る 特別委員会 定例会3日目	(一般質問) 定例会2日目	(提案理由) 全員協議会 定例会1日目	3月 定例会1日目	定期総会 県町村議会議長会	議会運営委員会 常任委員会	建設産業保健衛生 常任委員会	総務常任委員会 建設産業保健衛生 常任委員会	2月 総務常任委員会 建設産業保健衛生 常任委員会	成人式 広報委員会	消防出初式 広報委員会	広報委員会



本表彰は、議会活動を通じて地方自治の進展のために、大きな役割を果たした町村議会議員に対して表彰が行われます。

町村議会議員として、15年以上在職し、功労のあった者として、杉山福行議員が全国町村議会議長会表彰を受けました。



杉山 福行議員

全国町村議会議長会表彰

6月定例会の予定

6月8日(水)

開会、提案理由、委員会報告等

6月9日(木)

一般質問

6月10日(金)

議案審議、閉会

- ・いずれも9時30分開会予定です。
- ・日程は変更になる場合があります。
- ・詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
- ・傍聴の際は、マスクの着用等感染症対策にご協力をお願いします。



会議録の公開

定例会・臨時会の会議録を公開しております。会議録は調製が完了次第（閉会後3か月程度）随時更新します。議会事務局でも閲覧できます。



会議録の閲覧は
こちらから



編集後記

緑が目にしみる季節となりつつありますがまだまだ肌寒い今日この頃、町民皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

さて、今議会だよりでは3月定例会の審議を中心に各常任委員会の報告をお届けいたしました。また、今後も皆様からお預かりした大切な税金等をいかに大切に有効に使わせていただくかを慎重に審議検討し、行政に対してのチェック機能として議会の役割を十分に發揮してまいります。議会、行政に対しての疑問ご意見もどしどしお寄せください。今後の議会活動に活かしてまいります。

(中谷)

広報委員会

委員長
副委員長
委員

大湊 敏行
高沢 陽子
江渡 正樹
中谷 謙一
野坂 義憲
赤垣 充